

1 4. 大腸がん手術患者の術後平均在院日数

算式

【分子】 分母対象例の術後在院日数（退院日－手術日）の総和

【分母】 測定期間内の退院患者のうち「大腸がん」を主病名として入院し、入院中に全身麻酔による手術治療（開腹若しくは腹腔鏡下による大腸切除手術、大腸部分切除術）を受けた患者数

※疾患コード

060035（大腸（上行結腸からS状結腸）の悪性腫瘍）

060040（直腸肛門（直腸・S状結腸から肛門）の悪性腫瘍）

※ICD-10

060035：C18\$, C260、C269、C775、C785、D010

060040：C19、C20、C21\$, D011、D012、D013、D014

分母除外項目

手術を実施した同一入院期間中の術後に化学療法又は放射線療法を併せて実施した患者

定義

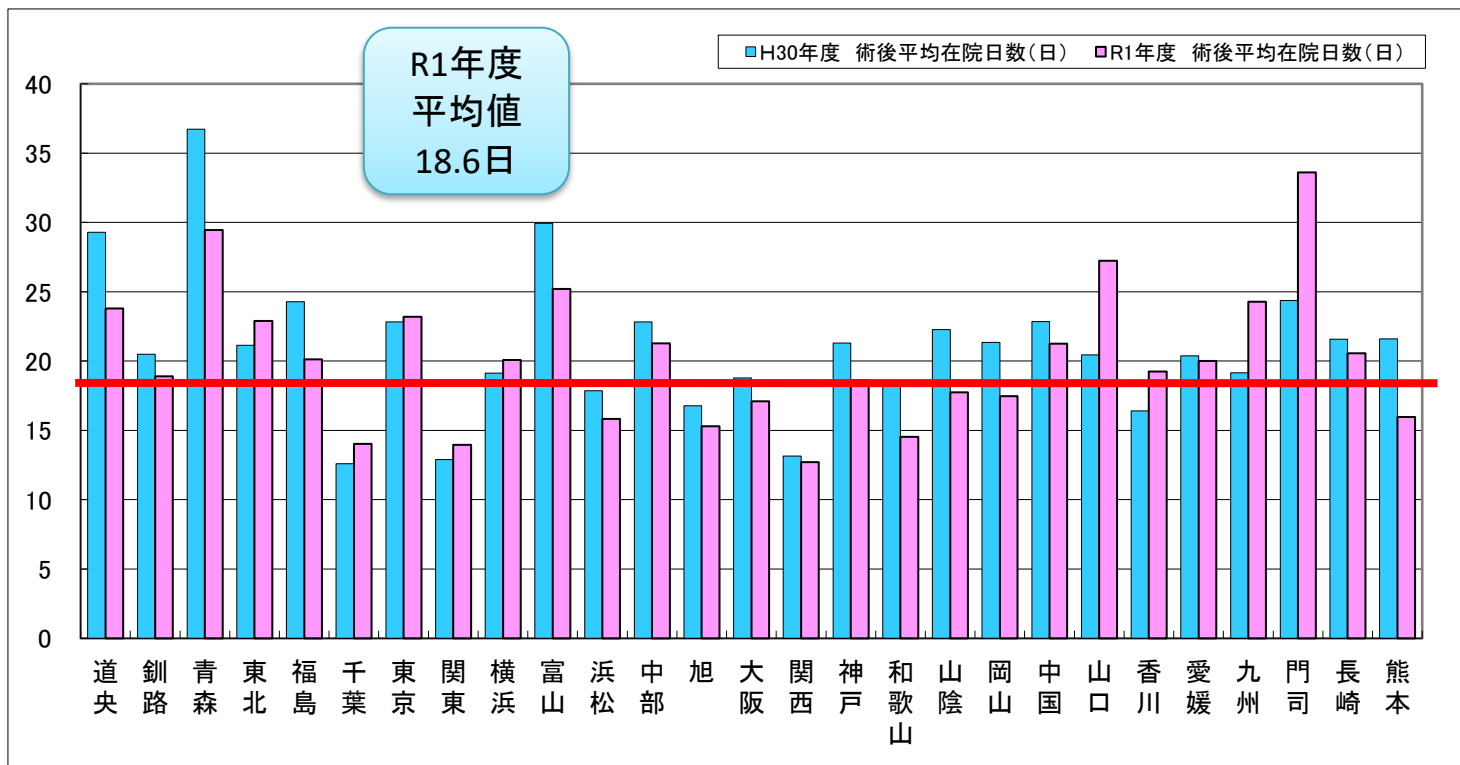
「大腸がん」を主病名として入院し、全身麻酔大腸切除手術をした患者の術後の平均在院日数

指標の解説

DPCデータより抽出

効率的ながん医療の提供に関して、入院中に大腸がんの手術を受けた患者について術後の平均在院日数の状況から評価する。

1 4. 大腸がん手術患者の術後平均在院日数



No	施設名	H30年度			R1年度		
		分母	分子	術後平均在院日数(日)	分母	分子	術後平均在院日数(日)
1	道央	21	615	29.3	20	476	23.8
2	釧路	124	2,542	20.5	141	2,664	18.9
3	青森	56	2,057	36.7	49	1,443	29.4
4	東北	77	1,627	21.1	83	1,900	22.9
5	福島	143	3,472	24.3	111	2,233	20.1
6	千葉	136	1,713	12.6	140	1,963	14.0
7	東京	38	867	22.8	48	1,113	23.2
8	関東	75	968	12.9	90	1,257	14.0
9	横浜	99	1,895	19.1	112	2,248	20.1
10	富山	36	1,078	29.9	38	958	25.2
11	浜松	34	607	17.9	40	633	15.8
12	中部	68	1,552	22.8	78	1,659	21.3
13	旭	43	721	16.8	33	505	15.3
14	大阪	207	3,889	18.8	205	3,506	17.1
15	関西	263	3,460	13.2	288	3,659	12.7
16	神戸	47	1,001	21.3	41	764	18.6
17	和歌山	62	1,147	18.5	51	741	14.5
18	山陰	62	1,381	22.3	53	941	17.8
19	岡山	62	1,323	21.3	51	891	17.5
20	中国	62	1,417	22.9	76	1,616	21.3
21	山口	49	1,002	20.4	58	1,580	27.2
22	香川	125	2,051	16.4	132	2,542	19.3
23	愛媛	8	163	20.4	8	160	20.0
24	九州	88	1,685	19.1	92	2,233	24.3
25	門司	22	536	24.4	15	504	33.6
26	長崎	65	1,402	21.6	36	740	20.6
27	熊本	53	1,145	21.6	45	719	16.0
合計		2,125	41,316	19.4	2,134	39,648	18.6
平均	500床以上	132	2,232	17.0	143	2,372	16.6
	400床以上	82	1,618	19.8	89	1,815	20.4
	300床以上	70	1,413	20.3	65	1,165	18.0
	300床未満	30	818	27.3	27	674	24.8

※対象症例数が複数でない施設については除外した。